

第2章 6つの重点アクションプラン

生涯学習の範囲は非常に幅広いものがあり、「生涯学習のまち・田辺」を築いていくためには、あらゆる分野で生涯学習の視点に立った施策を展開していくことが求められています。特に力点を置いて推進する施策として、「6つの重点アクションプラン」を設定します。

重点プラン1 生涯学習都市宣言の実現

『田辺市生涯学習推進計画』が掲げる基本理念、「人をはぐくみ 人をつなぎ 地域を創る 生涯学習のまち・田辺」の実現に向けて、生涯にわたり自ら学びながら心豊かな人間性を培い、人と人をつなぎ、明るく活力あるまちづくりを市民とともに進めるために生涯学習都市宣言の制定を目指します。

市民の自主的な学習活動を行政が支援する視点を明確にして、本計画を市民と行政が協働で推進する生涯学習のまちづくりを目指します。

重点プラン2 地域生涯学習計画の策定

『田辺市生涯学習推進計画』策定にあたり、市内11の公民館区で地域シンポジウムを開催し、そこでは、地域の課題や解決策など自分達の地域を振り返るきっかけづくりとなりました。それぞれの地域には固有の課題があり、その課題解決に向けては、行政の支援が必要な面と、住民が自ら考え、力を合わせて解決していく面の両面があります。この地域住民自らが考え、課題を解決し、地域づくりにつなげる力を「地域力」と呼んでいます。

公民館は、まさしく生涯学習を通じた地域づくりの拠点であり、地域に根ざした活動をさらに展開するためにも、各公民館において地域の実情に応じた「地域生涯学習計画」を策定し、計画的な事業展開を行い、「地域力」の向上を図ります。

重点プラン3 地域コーディネーター養成講座の開設

地域シンポジウムでは、各地域とも地域での世話役やリーダー的な人材が少なくなってきたとの声や、地域住民のつながりの希薄化や、町内会・自治会等への加入率の低下など、地域での人材育成の必要性を求める声が多く出されました。

「人をはぐくみ 人をつなぎ 地域を創る 生涯学習のまち・田辺」という、生涯学習推進計画の基本理念の実現を目指し、地域において人と人をつなぎ、公民館と連携して地域づくりの核となる人材の育成を目指した地域コーディネーターの養成講座を開設します。

重点プラン4 まちづくり市民カレッジの開催

魅力あるまちづくりを推進するために、地域の豊かな自然、歴史、文化、人材等を見つめ直し、ふるさと田辺を知り、学び、体験し、発信する「地域学」講座を開設し、田辺市の未来を担う人づくりに努めます。

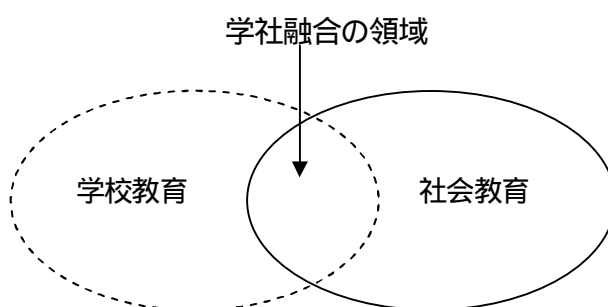
運営にあたっては、市民参画による企画会議を設けるとともに、高等教育機関等とも連携を図ります。

重点プラン5 学社融合研究発表会の開催

田辺市ではこれまでも学校教育と社会教育が相互にその教育力を結集し、地域の教育力を高め、地域ぐるみで子供を育てる手法として学社連携・融合の取組を積極的に推進してきました。

この取組をさらに推進するために、小・中学校とその校区内の公民館を同時に研究指定し、学校と公民館が連携した学社融合事業の先進的な取組を行い、研究発表会を開催し、全地域に研究成果の普及を目指します。

(学社融合)・・・学校教育、社会教育の双方が主体



学社融合：学校教育と社会教育がそれぞれの役割分担を前提とした上で、学社連携を一步進め、学習の場や活動などそれぞれの要素を重ねながら、協働して両者共有の教育・学習活動を行うもの

重点プラン6 公民館職員のあるべき姿（指針）の作成

公民館には、公民館長・公民館主事を配置し、公民館長は、それぞれの地域の意向を踏まえ教育委員会が任命しています。公民館は、地域の学習・交流の場であり、今後、ますます多様化・高度化する市民の学習ニーズに対応するとともに、地域づくり活動の拠点としての役割が求められています。

このため、公民館長・公民館主事は、地域におけるコーディネーター役として、専門性を高めるとともに、職務に関する役割や、支援体制のあり方を含めた指針を作成します。